Orbit

オートマチック蛇口タイマーシステム

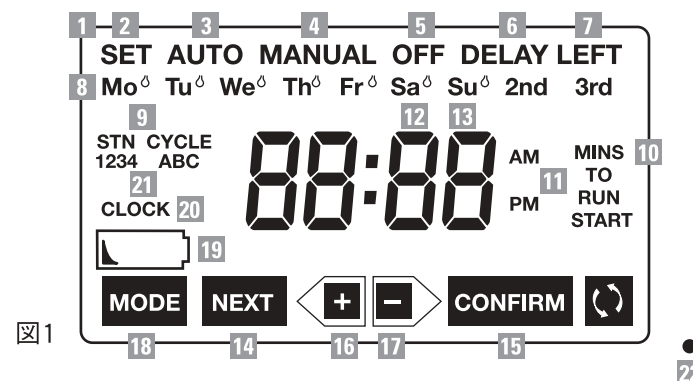
AUTOMATIC YARD WATERING SYSTEM

取扱説明書

model#62032

はじめに

Orbit社のオートマック蛇口タイマーシステムを選んでいただきありがとうございます。
このオートマチック蛇口タイマーシステムは、お庭の必要条件に合わせて散水場所を最大4ゾーンまで分けてゾーンごとに散水することが可能です。
また散水開始時刻は1日3回まで設定でき、それぞれの散水ゾーンに1ー99分までの散水時間を設定できます。

図1

ボタン、ディスプレイ説明

1 モード設定の表示
2 時刻、散水曜日、散水時間、散水開始時間設定
3 「AUTO」自動散水モード
4 「MANUAL」手動散水モード
5 「OFF」OFFモード
6 「DELAY」延期モード
7 「LEFT」延期モード残り時間表示
8 現在の曜日表示、散水曜日の設定
9 散水を行う曜日の表示
10 各ゾーンの散水時間の長さ

11 AM/PM表示
12 自動散水開始時間表示
13 時刻、散水開始時間、散水時間の表示
14 「NEXT」選択、選択解除ボタン
15 「CONFIRM」選択確定ボタン
16 ＋、←ボタン
17 ー、→ボタン
18 「MODE」モード変更ボタン
19 電池消耗表示
20 時刻、曜日設定中の表示
21 1～4ゾーンのうちどの散水ゾーン設定しているか、3回ある散水開始時間のうち何回目散水開始時間を設定しているかを表示
22 「RESET」リセットボタン

製品仕様

稼動水圧：10psi―80psi　(0.07MPa～0.56Mpa)
動作温度：0ー60℃
使用電池：アルカリ単三電池 3本

電池の入れ方

a)半透明のタイマーカバーを上にスライドさせはずします。
b)タイマーの裏側の電池ボックスを矢印の方向にスライドさせ電池ボックスを取り外し、アルカリ単三電池3本を極性表示にしたがって入れます。(図2)
c)ボックスを元に位置に戻します。

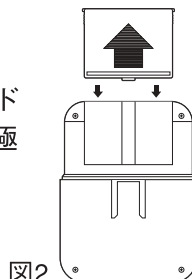



図2

[注] もし電池がなくなってきたら、タイマーのディスプレイに“ ”が表示されます。そのマークが表示されたら新しい電池に交換してください。

設置

1. 4ヶ口分水器のすべてのノブが“OFF”（横向き）であることを確認し、分水器を蛇口に取り付けます。

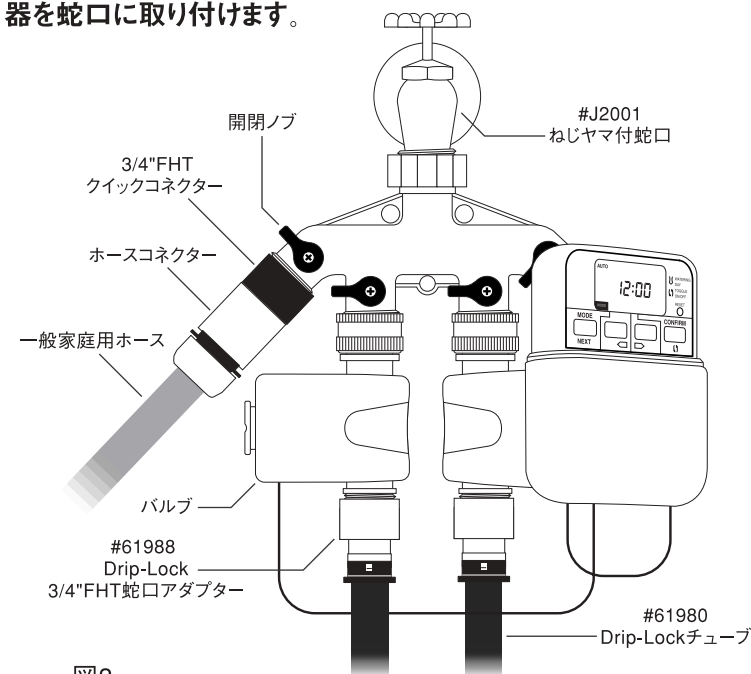



図3

[注] 分水器は3/4"（インチ）のオスネジが付いている蛇口にしか取り付けられません。
付いていない場合は当社の3/4"ねじヤマ付蛇口（J2001）に蛇口を交換してください。また4ヶ口分水器は壁に固定することを強くお勧めします。4ヶ口分水器を壁に固定する場合は付属の補強金具を使用してください。

2. 4ヶ口分水器にバルブを取り付けます。（最大4つのバルブを取り付ける事が出来ます。）（図3参照）
バルブを追加する場合は当社のオートマチック蛇口タイマーシステム用バルブ（#62035）をお買い求めください。→www.greendotcom.jp/

3. タイマーを設置します。

タイマーは2つの方法で設置することが出来ます。

・タイマーの裏側のフック部分をバルブの側面に設置する。

・壁に付属のタイマー設置用器具を取り付け、タイマーの裏側のフック部分を器具に設置する。

（壁に取り付ける場合付属のアンカーをお使いください。）

4. 4ヶ口分水器に取り付けたバルブ又はバルブを取り付けていない分水器の出水口に必要なコネクター、チューブ、ホース等を取り付けます。（図3参照）

5. バルブに付いている黒いコネクタープラグをタイマーの底のプラグポートに差し込んで下さい。タイマーのプラグポートの1～4の数字は散水ゾーン1～4に対応します。プラグポート1に取り付けたバルブがゾーン1となります。

6. 蛇口をゆっくりとひねり漏れがないか点検します。

7. 使用する4ヶ口分水器の個々のノブを"ON"にします。

プログラム/タイマー設定

時刻／曜日の設定

・先の尖った物を使ってタイマー正面にある"RESET"ボタンを押す。
・"RESET"を押すと自動的に時刻設定モード（SET MODE）になります。
・"CONFIRM"ボタンを押し現時刻／曜日設定を開始します。
・「＋」（赤）又は「ー」（緑）を押して現在の曜日を選択します。（図4）
（選択された曜日は点滅されます。）

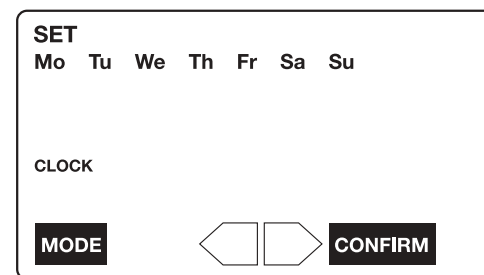
図4

・"CONFIRM"ボタンを押し曜日を確定したのち、「＋」、「ー」ボタンを使い現在の時刻を設定します。（図5）
（24時間表示ではなくAM,PM表示なのでご注意ください。）
・"CONFIRM"ボタンを押し現在の時間を確定します。

図5

[注] 設定の際1分間以上いずれのボタンも押されないと自動的に"AUTO MODE"（自動散水モード）に切り替わってしまいます。その際は"MODE"

ボタンを押してディスプレイ上部のMODE設定を“SET”に選択し、“CONFIRM”ボタンを押し設定を行ってください。

散水日の設定

このタイマーは散水する曜日を選ぶことができます。

・現在の時間を設定した後“CONFORM”ボタンを押すと散水日設定が開始されます。(図6)

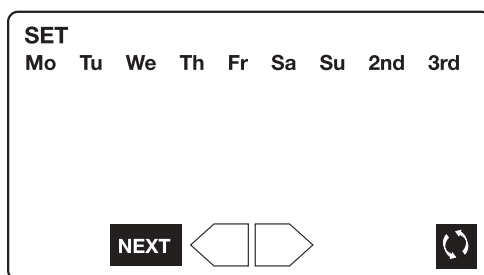
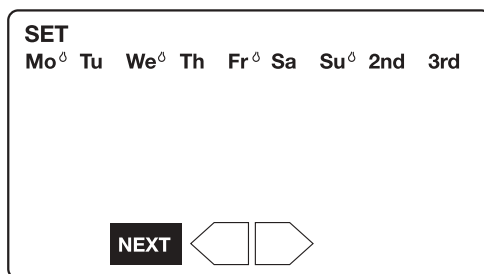
図6

・「+」又は「−」ボタンを押して散水をしたい曜日を選択し(選択された曜日は点滅されます)“CONFORM”ボタンを押します。設定された曜日は右上に“水滴 マーク”が表示されます。(図7)(単純に2日に1回散水したい時は2nd、3日に1回散水したい時は3rdを選択してください。)

図7

・散水したい曜日をすべて選択し設定されたら“NEXT”ボタンを押し、散水

時間の設定にうつります。

[注] 設定の際1分間以上何のボタンも押されないと自動的に“AUTO MODE”に切り替わってしまいます。その際は“MODE”ボタンを押してディスプレイ上部のMODE設定を“SET”に選択し、“CONFIRM”ボタンを押し、設定を行ってください。

散水時間(長さ)/散水開始時間の設定

このタイマーは散水時間の長さと始まる時間(最大1日3回まで)を設定できます。

散水時間の長さ設定

散水の曜日を設定した後“NEXT”ボタンを押すとゾーン1から4の順に散水時間の長さ設定を開始します。

図8

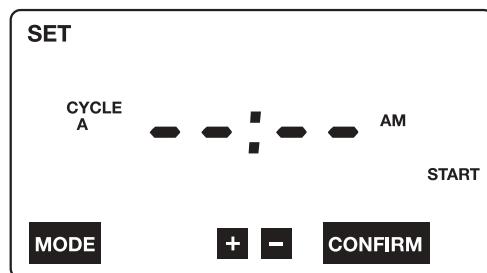
・タイマーのディスプレイ左中央に“STN1”表示がされているのを確認し、「+」又は「−」ボタンを押してゾーン1の散水時間の長さを設定します。時間は1分間〜99分間まで設定出来ます。散水を行わないゾーンは「——」に設定してください。(「+」、「−」ボタンを同時に押すと「——」に表示されます。)(図8)

[注]ゾーン1～4はタイマー底のプラグポートの数字1～4に対応しています。

・ ゾーン1の散水時間を選択したら“CONFORM”ボタンを押して確定し、ゾーン2の設定に移ってください。
・ゾーン1と同じようにゾーン2～4の散水時間設定を行ってください。
・ゾーン4の散水時間を選択したら“CONFORM”ボタンを押し、散水開始時間の設定を行います。

散水開始時間設定

このタイマーは1日最大3回までの散水開始時間（CYCLE）を設定できることができます。

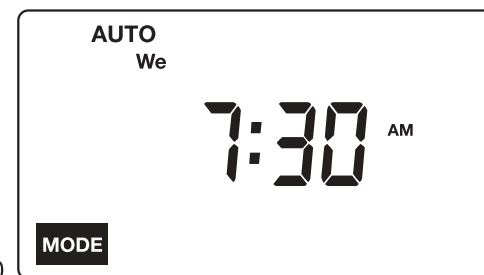
図9

・ ディスプレイ左中央に“CYCLE A”が表示されていること確認し、「十」又は「一」ボタンを押して1回目の散水開始時間を設定します。（図9）設定したら“CONFORM”ボタンを押して確定し、2回目散水開始時間（CYCLE B）の設定を始めます。
・1回目の散水開始時間（CYCLE A）設定と同じ様に2回目（CYCLE B）、3回目（CYCLE C）の設定を行ってください。2回目、3回目の散水が必要のない場合は「一一」に設定してください。

[注]設定の際1分間以上何のボタンも押されないと自動的に“AUTO MODE”に切り替わってしまいます。その際は“MODE”ボタンを押してディスプレイ上部のMODE設定を“SET”に選択し、“CONFIRM”ボタンを押し、設定を行ってください。

自動散水モードの設定

“AUTO”モード（自動散水モード）を設定すると、設定された曜日、時間に設定された時間自動散水を行います。

・すべての設定が終わったら、ディスプレイの上部のMODE設定表示を“MODE”ボタンを押して“AUTO”（自動散水モード）に選択し（選択されると“AUTO”文字が点滅されます。）“CONFORM”ボタンを押してください。

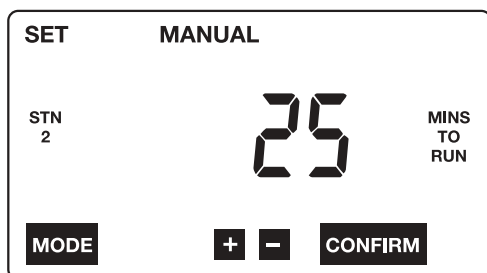
図10

手動散水モードの設定

このモードでは手動で1つのゾーン又は全てのゾーンに散水を行うことができます。手動散水モードは自動散水モードの設定に影響を及ぼしません。手動散水モード終了後は自動的に自動散水モードに戻ります。

・“MODE”ボタンを押してディスプレイの上部のMODE設定表示を“MANUAL”に選択し（選択されると“MANUAL”の文字が点滅します）、“CONFORM”

ボタンを押します。

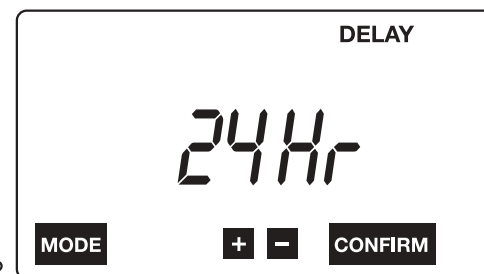
- 全てのゾーン（自動散水モードで設定されたすべて）の散水を行う場合「＋」又は「ー」ボタンを押してディスプレイ中央に“ALL”表示させ、“CONFORM”ボタンを押します。自動散水モードで設定された散水時間だけ散水が行われます。散水後は自動的に止まり、自動散水モードに切り替わります。
- 望みのゾーンだけ散水をしたい場合「＋」又は「ー」ボタンを押してディスプレイ左中央の“STN”を望みのゾーンに選択し“CONFORM”ボタンを押します。「＋」又は「ー」ボタンを押して散水時間の長さを設定し“CONFORM”ボタンを押し、散水を始めます。散水後は自動的に止まり、自動散水モードに切り替わります。（図11）

図11

ゾーン2に25分間手動散水をする設定

[注] 途中で散水をやめる時は「＋」と「ー」ボタンを同時に押してください。手動散水を中止し、AUTOモード（自動散水モード）に切り替わります。

延期モードの設定

このモードでは設定時から1時間〜24時間後の時間単位で散水を停止することができます。

図12

- “MODE”ボタンを押してタイマーディスプレイの上部のMODE設定表示を“DELAY”に選択し（選択されると“DELAY”の文字が点滅します）、“CONFORM”ボタンを押します。
- 「＋」又は「ー」ボタンを押してディスプレイ中央の時間を望み延期時間に設定し“CONFORM”ボタンを押します。（図12）
- 延期散水をやめる場合は「＋」と「ー」ボタンを同時に押してください。AUTOモードに切り替わります。

OFFモード

すべての散水プログラムを中止します。

- “MODE”ボタンを押してタイマーディスプレイの上部のMODE設定表示を“OFF”に選択し（選択されると”OFF”の文字が点滅します）、“CONFORM”ボタンを押します。設定されているすべての散水プログラムが中止されます。（図13）

図13

・OFFモードを中止する場合は「＋」と「－」ボタンを同時に押してください。
AUTOモードに切り替わります。

OFFシーズンの保管／メンテナンス

・蛇口を閉め、4ヶ口分水器のノブを“ON”にする。
・“MODE”ボタンを押し、“MANUAL”モードに設定する。
・ バルブを取り付けているゾーン（STN）を＋、－ボタンを押して選択し“CONFIRM”ボタンを押す。
・ ＋、－ボタンを押して散水時間を1分に設定し、”CONFIRM”ボタンを押し、バルブ内の水を抜く。
・使用したすべてのゾーンのバルブの水を抜いてください。
・4ヶ口分水器のノブを”OFF”にする
・バルブコネクターをタイマーから抜き、タイマーを取り外す。
・タイマーの拭き、渇かす。
（バッテリーを取り外し、バッテリーバックス内をふき取る。）
・バルブ、4ヶ口分水器を取り外し、水をふきとる。
・タイマー、バルブ、4ヶ口分水器を暖かく、乾燥した所に保管する。